

令和5年10月吉日

進路指導をご担当される先生方

山野美容芸術短期大学 IR 室

(担当：藤野 Tel：042-677-0111)

山野美容芸術短期大学の課題と活性化に関するアンケート調査のお願い

本学の学生募集につきまして、いつも格別のご配慮をいただき、厚く御礼申し上げます。本学としましては、教育内容の充実・向上を図り、学生の満足度向上と社会への貢献に万全を期して行く所存です。

現在本邦で進められている教育改革の流れの中で、学生の出身母体である高等学校の先生方のご意見をお伺いし、その内容を自学の教育内容の見直しにつなげていくことが求められています。つきましては、業務ご多忙のところ恐れ入りますが、裏面のアンケートにお応えいただきますようお願い申し上げます。

アンケート情報につきまして結果は公表しますが、個人が特定されないようにいたします。各項目について、率直なご意見を賜れば幸いです。

以上、よろしくお願いいたします。

裏面のアンケートへのご回答をお願いいたします。

Fax : 042-677-0234

以上、ご協力ありがとうございました。

令和 5 年 12 月 12 日

高校へのアンケート調査結果 (2023 年)

IR 室

標題の件、従来同様ライセンスアカデミー（入試・広報課取引有）に協力いただき、アンケート調査を実施した。その結果をご報告いたします。

アンケートを依頼し、回収できた高校は 11 校（昨年度は 23 校）。

昨年同様、アンケート調査は短期大学評価基準に則って実施した。

基準Ⅰ-C-1(5)「自己点検評価活動に高等学校等の関係者の意見聴取を取り入れている」

基準Ⅱ-A-5(9)「入学者受入れの方針を高等学校関係者の意見も聴取して定期的に点検している」

アンケート結果の概要は以下の通り。

1. アンケート内容

別紙のとおり

2. 回答内容

回答校、回答内容詳細は別添「高校へのアンケート調査結果 2023」のとおり

高校種別では、県立、都立などの公立校 9 校、私立校 2 校。

3. 回答いただいた先生方（進路指導担当）

- ・ 男性 10 人、女性 1 人。
- ・ 年齢別では 20 歳台 1 人、30 歳台 1 人、40 歳台 2 人、50 歳台 5 人、60 歳台 2 人。
- ・ 高校教員歴は
5～10 年未満 2 人、10 年以上 9 人
- ・ 担当教科は
数学 1 人、英語 3 人、国語 1 人、地歴公民 1 人、社会 2 人、商業 1 人、工業 1 人、
保健体育 1 人

全体像としては、「教員歴の長いベテランの男性の先生方」という印象

4. 本学に期待すること（複数回答可）

①美容知識・技術の習得	9 人
②学生の個性を伸ばす教育	6 人
③社会の変化に対応した教育	5 人
④基礎・基本の徹底	3 人
⑤幅広い学習内容の充実	2 人
⑥教育施設設備の充実	2 人
⑦生涯学習の場の提供	1 人

5. 本学に期待する学習成果（自由記述）

- ・第一線で活躍できるような技術・知識の取得
- ・若者だけでなく、高齢者に対する接客技術
- ・専門知識の習得
- ・社会に出てから積極的に行動できる能力
- ・技術の習得と生徒の進路実現
- ・就職支援、しっかりとした技術
- ・高度な技術の習得
- ・山野美容が目標としているものを学生がしっかり達成できる指導
- ・個性の伸長及び確かな技術の習得
- ・個々の進路希望に沿った指導

6. 前述の学習成果の達成度

（1：大いに達成、2：達成、3：どちらとも言えない、4：あまり達成されていない
5：全く達成されていない）……点が低い方が高評価

10校平均で2.5（1校は記述なし）。

7. 高校の学びが本学での学びにつながっているか

（1：とてもそう思う、2：そう思う、3：どちらとも言えない、4：あまりそう思わない
5：全くそう思わない）……点が低い方が高評価

10校平均で2.7（1校は記述なし）

8. 本学のアドミッションポリシーの適切性

（1：とてもそう思う、2：そう思う、3：どちらとも言えない、4：あまりそう思わない
5：全くそう思わない）……点が低い方が高評価

11校平均で2.3とまずまずの評価であった。

9. 本学のアドミッションポリシーへの意見（自由記述）

- ・とても良いと思う
- ・社会との関わりにおいてこういった資質を求め、また育てるかについて明確にすべき
- ・生徒の進路実現に対し発展的な試験を求める
- ・海外の文化の点を強調できると広がるかもしれないと感じました。
- ・特になし
- ・国語又は英語に関する基礎力のみならず、他教科も入れて欲しい
- ・適切であると思います

1 0. 本学の入試方法の適切性

(1: とてもそう思う、2: そう思う、3: どちらとも言えない、4: あまりそう思わない
5: 全くそう思わない) ……点が低い方が高評価

11 校平均で 2.4 とまずまずの評価

1 1. 本学の入試への意見（自由記述）

- ・職業で必要な力（対話力など）をしっかりと見て欲しい
- ・合格者、不合格者それぞれの理由や報告などアポ入れて来訪してもらいたい
- ・入試よりも出口を重視している。進路実現できる短大として頑張ってもらいたい。
- ・区分が増えるとそれぞれ何がどの時期までに必要かが混乱しやすいので、シンプルな分かりやすい表があると便利です。
- ・特になし
- ・関東圏だけでなく、地元に戻って仕事ができる環境であると嬉しい。

1 2. 総評

- ・アンケートの回収ができた高校数は 11 校で、前年比半数以下（前年度 23 校）。
調査の精度向上の観点から、来年度は高校数の増加をお願いしたい。
- ・昨年度と同様、今年度も普段本学と接点がない高校へのアンケート調査であったため「学習成果達成度」や「高校の学びが本学での学びにつながっているか」の項目では「3 …どちらとも言えない」が多かった。
結果、達成度 2.5、高校の学びの継続では 2.7 であった。
- ・アドミッションポリシーと入試方法については、平均評価各々 2.3 と 2.4 で馴染みの薄い高校の先生方ではあるが、まずまず肯定的評価であった。
- ・利害関係の無い一般的な高校教員の回答内容は、参考になるものも多い。
本学への期待として「美容知識・技術の習得」が第一になったのは当然として、「学生の個性を伸ばす教育」や「社会の変化に対応した教育」がその次に期待されている。
個々の学生の個性を尊重しながら、社会の変化に柔軟に対応できる人材を育成するという人間力形成が期待されていると感じられる。
- ・高校の先生方の意見聴取は、自己点検評価活動に非常に有益と考えられ、今後も引き続き実施することとしたい。

以上